

令和5年度

夕張市各会計決算審査報告書

(水道事業会計は除く)

夕張市監査委員

令和5年度 決算審査報告書について

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された各会計（水道事業会計除く）の令和5年度決算について審査したので、その結果について次のとおり意見を付して提出する。

(1) 本審査は、夕張市監査基準第4条第11号の規定に準拠し実施した。

(2) 監査等の種類 地方自治法第233条第2項に基づく決算審査

(3) 監査等の対象

- ・令和5年度 夕張市一般会計決算
- ・令和5年度 夕張市国民健康保険事業会計決算
- ・令和5年度 夕張市市場事業会計決算
- ・令和5年度 夕張市公共下水道事業会計決算
- ・令和5年度 夕張市介護保険事業会計決算
- ・令和5年度 夕張市後期高齢者医療事業会計決算

(4) 監査等の着眼点

審査に付された決算書等及び、その他の関係書類が関係法令に準拠されているか、またこれらの係数は正確か、予算の執行状況は適正であるかを着眼点とした。

(5) 監査等の主な実施内容

決算値の推移や増減理由、事業の効率性など決算内容を多角的に分析し、関係職員からの説明を聴取するなどの方法で審査をおこなった。

(6) 監査等の実施場所及び日程

夕張市監査事務局 令和6年8月19日～令和6年8月27日

(7) 監査等の結果

審査した結果、決算その他の関係書類は法令に適合し、かつ適正であり正確であることが認められた。なお、審査結果の詳細及び意見は、以下のとおりである。

◇総括・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2ページ
◇一般会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3ページ
◇国民健康保険事業会計・・・・・・・・・・・・・・・・	8ページ
◇市場事業会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11ページ
◇公共下水道事業会計・・・・・・・・・・・・・・・・	12ページ
◇介護保険事業会計・・・・・・・・・・・・・・・・	14ページ
◇後期高齢者医療事業会計・・・・・・・・・・・・・・・・	16ページ
◇主な収入金の未済額状況等・・・・・・・・	18ページ
◇まとめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19ページ

《 総 括 》

1. 各会計決算額

(単位:千円)

会 計 名	歳 入	歳 出	形 式 収 支	翌年度繰越 財源	実質収支額
(1)一般会計	11,090,794	11,055,612	35,182	34,470	712
(2)国民健康保険事業会計	1,011,360	1,011,360	0	0	0
(3)市場事業会計	2	2	0	0	0
(4)公共下水道事業会計	226,325	162,451	63,874	0	63,874
(5)介護保険事業会計	1,700,906	1,624,936	75,970	0	75,970
(6)後期高齢者医療事業会計	202,581	200,348	2,233	0	2,233
合 計 (水道事業会計を除く)	14,231,968	14,054,709	177,259	34,470	142,789

※各会計の計数において、端数調整上、各表等の数値が一致しない場合がある。

1. 予算の執行状況

(1) 歳 入

(単位:千円)

科 目	最終予算額	決 算 額	増 減	決 算 額 比 率	未 済 額	未収率
1.市税	912,631	896,373	△ 16,258	8.1 %	110,498	10.8 %
2.地方譲与税	42,678	59,055	16,377	0.5 %	0	0.0 %
3.利子割交付金	190	210	20	0.0 %	0	0.0 %
4.配当割交付金	1,282	1,863	581	0.0 %	0	0.0 %
5.株式等譲渡所得割交付金	1,404	2,145	741	0.0 %	0	0.0 %
6.法人事業税交付金	10,974	11,747	773	0.1 %	0	0.0 %
7.地方消費税交付金	195,996	188,939	△ 7,057	1.7 %	0	0.0 %
8.環境性能割交付金	4,599	5,641	1,042	0.1 %	0	0.0 %
9.地方特例交付金	846	857	11	0.0 %	0	0.0 %
10.地方交付税	5,014,890	5,286,366	271,476	47.7 %	0	0.0 %
普通交付税	3,591,732	3,633,146	41,414	32.8 %	0	- %
特別交付税	1,423,158	1,653,220	230,062	14.9 %	0	- %
11.交通安全対策特別交付金	1	0	△ 1	0.0 %	0	- %
12.分担金及び負担金	32,035	25,737	△ 6,298	0.2 %	170	0.6 %
13.使用料及び手数料	411,517	410,394	△ 1,123	3.7 %	368,831	47.1 %
14.国庫支出金	1,834,655	1,471,818	△ 362,837	13.3 %	0	0.0 %
15.道支出金	481,855	447,150	△ 34,705	4.0 %	0	0.0 %
16.財産収入	37,326	39,440	2,114	0.4 %	26,777	40.1 %
17.寄附金	352,055	327,260	△ 24,795	2.9 %	0	0.0 %
18.繰入金	1,508,352	673,611	△ 834,741	6.1 %	0	0.0 %
19.繰越金	330,881	330,881	0	3.0 %	0	0.0 %
20.諸収入	61,863	63,608	1,745	0.6 %	42,433	39.9 %
21.市債	1,201,900	847,230	△ 354,670	7.6 %	0	0.0 %
22.自動車取得税交付金	150	469	319	0.0 %	0	0.0 %
合 計	12,438,080	11,090,794	△ 1,347,286	100.0 %	548,709	4.7 %

※ 決算額比率は合計に対する各決算額の割合で、端数整理前の対比である。(以下各表に同じ)

※ 未済額は決算書の収入未済額であり、未収率は調定額に対する割合である。(以下各表に同じ)

【主な収入】

(千円)

ア. 市 税	◇ 市民税個人現年課税分	221,897
	◇ 固定資産税現年課税分	245,941
	◇ 固有資産市町村交付金現年分	259,241
イ. 地方消費税交付金	◇ 社会保障財源交付金	107,153
ウ. 地方交付税	◇ 普通交付税	3,633,146
	◇ 特別交付税	1,653,220
エ. 使用料及び手数料	◇ 公営住宅使用料	265,768
オ. 国庫支出金	◇ 生活保護費負担金	315,960
	◇ 障害者介護給付費等負担金(知的・身体)	276,538
	◇ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	104,053
	◇ 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	117,240
	◇ 都市構造再編集中支援事業費補助金	148,000
カ. 道支出金	◇ 地域づくり総合交付金(市営住宅整備事業)	25,000
キ. 寄附金	◇ 指定寄附金(夕張まちづくり寄付金)	314,221
ク. 繰入金	◇ 幸福の黄色いハンカチ基金繰入金	356,290
	◇ 財政再生計画調整基金繰入金	144,898
ケ. 繰越金	◇ 繰越金	329,198
コ. 市 債	◇ 診療所建設事業債	555,000
	◇ 過疎対策事業債(ソフト分)	191,800

【主な未済額】

(千円)

ア. 市税	◇ 固定資産税現年課税分	49,695
	◇ 固定資産税滞納繰越分	30,429
イ. 使用料及び手数料	◇ 公営住宅使用料滞納繰越分	282,178
ウ. 財産収入	◇ 貸地料過年度分	21,261
エ. 諸収入	◇ 浄化槽利用者負担金収入滞納繰越分	28,254

(2)歳 出

(単位:千円)

科 目	最終予算額	決 算 額	翌年度繰越額	執 行 残	執行残率
1.議 会 費	51,171	48,004	0	3,167	6.2 %
2.総 務 費	1,713,612	1,529,168	14,564	169,880	9.9 %
3.民 生 費	2,759,075	2,472,343	10,237	276,495	10.0 %
4.衛 生 費	1,839,342	1,680,863	649	157,830	8.6 %
5.農 林 業 費	78,592	56,689	2,582	19,321	24.6 %
6.商 工 費	118,974	75,131	40,000	3,843	3.2 %
7.土 木 費	1,011,882	798,925	127,974	84,983	8.4 %
8.消 防 費	376,728	356,684	0	20,044	5.3 %
9.教 育 費	923,222	489,023	286,855	147,344	16.0 %
10.公 債 費	3,470,370	3,466,124	0	4,246	0.1 %
11.諸 支 出 金	85,630	82,658	0	2,972	3.5 %
12.予 備 費	9,482	0	0	9,482	100.0 %
合 計	12,438,080	11,055,612	482,861	899,607	7.2 %

※各会計の計数において、端数調整上、決算書との数値が一致しない場合がある。

(千円)

【執行残の主なもの】

ア. 総務費	◇ 庁舎整備基本構想・基本計画策定委託料	5,490
	◇ ふるさと納税システム等利用料	18,257
	◇ 地域おこし協力隊支援業務委託料	6,916
	◇ 住民基本台帳市システム改修委託料	7,470
イ. 民生費	◇ 低所得世帯支援給付金	30,300
	◇ 障害福祉サービス給付費	19,331
	◇ 養護老人ホーム入所者扶助費	20,687
	◇ 夕張支線代替輸送運営費等補助金	8,314
	◇ 施設型給付費(子どものための教育・保育給付)	19,054
ウ. 衛生費	◇ 新型コロナウイルスワクチン接種委託料	6,047
	◇ 診療所・介護医療院建設工事	68,654
エ. 農林業費	◇ 生産基盤対策支援補助	4,982
	◇ 森林活用型地域人材育成委託料	3,029
オ. 土木費	◇ 除雪委託料	33,296
	◇ 市営住宅改善(長寿命化・居住性向上)工事	7,509
カ. 教育費	◇ スクールバス運行委託料	6,442
	◇ オンライン英会話指導委託料	3,468

2. 財政の状況

(1) 歳入(性質区分)

〔前年度対比〕

(単位:千円)

科 目		総 額			(総額のうち)一 般 財 源		
		令和5年度	令和4年度	増 減	令和5年度	令和4年度	増 減
1.市 税		896,373	870,855	25,518	896,373	870,855	25,518
2.地方譲与税		59,055	63,204	△ 4,149	59,055	63,204	△ 4,149
3.利子割交付金		210	235	△ 25	210	235	△ 25
4.配当割交付金		1,863	1,713	150	1,863	1,713	150
5.株式等譲渡所得割交付金		2,145	1,376	769	2,145	1,376	769
6.法人事業税交付金		11,747	12,134	△ 387	11,747	12,134	△ 387
7.地方消費税交付金		188,939	198,140	△ 9,201	188,939	198,140	△ 9,201
8.環境性能割交付金		5,641	4,830	811	5,641	4,830	811
9.地方特例交付金		857	941	△ 84	857	941	△ 84
10.地方交付税		5,286,366	5,276,853	9,513	5,286,366	5,276,853	9,513
	普通交付税	3,633,146	3,683,078	△ 49,932	3,633,146	3,683,078	△ 49,932
	特別交付税	1,653,220	1,593,775	59,445	1,653,220	1,593,775	59,445
11.交通安全対策特別交付金		0	0	0	0	0	0
※1～11.22の小計					6,453,665	6,430,281	23,384
12.分担金及び負担金		25,737	31,669	△ 5,932	0	0	0
13.使用料及び手数料		410,394	430,356	△ 19,962	35,233	109,669	△ 74,436
14.国庫支出金		1,471,818	2,718,863	△ 1,247,045	270,689	286,780	△ 16,091
15.道支出金		447,150	533,620	△ 86,470	21,909	23,051	△ 1,142
16.財産収入		39,440	49,450	△ 10,010	33,299	44,780	△ 11,481
17.寄附金		327,260	422,938	△ 95,678	0	0	0
18.繰入金		673,611	530,750	142,861	178,298	43,777	134,521
19.繰越金		330,881	802,439	△ 471,558	327,500	646,114	△ 318,614
20.諸収入		63,608	57,907	5,701	15,766	9,456	6,310
21.市 債		847,230	1,562,209	△ 714,979	18,930	42,609	△ 23,679
22.自動車取得税交付金		469	0	469	469		469
合 計		11,090,794	13,570,482	△ 2,479,688	7,355,289	7,636,517	△ 257,844

【増減の主なもの】 ◆総額の前年度対比◆

(千円)

ア 市税	◇ 固定資産税現年課税分	△ 30,044
	◇ 固定資産税滞納繰越分	9,268
	◇ 国有資産市町村交付金現年課税分	53,241
イ 地方消費税交付金	◇ 地方消費税交付金	△ 8,517
ウ 地方交付税	◇ 普通交付税	△ 49,932
	◇ 特別交付税	59,445
エ 使用料及び手数料	◇ 公営住宅使用料	△ 15,663
	◇ 公営住宅使用料滞納繰越分	2,747
	◇ ゴミ処理手数料	△ 2,965
オ 国庫支出金	◇ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△ 132,634
	◇ 都市構造再編集中支援事業費補助金	△ 910,100
カ 道支出金	◇ 地域づくり総合交付金(模擬坑道火災復旧事業)	△ 50,900
キ 財産収入	◇ 土地売払代	△ 5,060
ク 寄付金	◇ 夕張まちづくり寄付金	△ 86,586
	◇ まち・ひと・仕事創成寄付金	△ 9,083

(2)歳 出 (性質区分) [前年度対比]

(単位:千円)

科 目	総 額			(総額のうち)一 般 財 源		
	令和5年度	令和4年度	増 減	令和5年度	令和4年度	増 減
1.人件費	1,232,710	1,114,918	117,792	1,091,397	1,005,935	85,462
うち職員給	852,114	762,466	89,648	852,114	762,466	89,648
2.扶助費	1,559,597	1,441,464	118,133	585,473	370,431	215,042
3.公債費	3,466,124	3,511,620	△ 45,496	3,220,038	3,236,174	△ 16,136
元利償還金	3,466,119	3,511,619	△ 45,500	3,220,033	3,236,173	△ 16,140
一時借入金利子	5	1	4	5	1	4
小計(義務的経費)	6,258,431	6,068,002	190,429	4,896,908	4,612,540	284,368
4.物件費	1,508,225	1,314,032	194,193	835,119	643,821	191,298
5.維持補修費	280,376	348,398	△ 68,022	179,825	234,130	△ 54,305
6.補助費等	570,357	675,592	△ 105,235	385,441	473,527	△ 88,086
7.積立金	612,006	965,130	△ 353,124	297,569	564,103	△ 266,534
8.投資及び貸付金・出資金	0	0	0	0	0	0
9.繰出金	748,884	759,153	△ 10,269	641,041	652,604	△ 11,563
10.投資的経費(普通建設事業)	1,077,333	3,074,281	△ 1,996,948	84,204	121,759	△ 37,555
11.投資的経費(災害復旧事業)	0	35,013	△ 35,013	0	3,152	△ 3,152
合 計	11,055,612	13,239,601	△ 2,183,989	7,320,107	7,305,636	14,471

【増減の主なもの】 ◆総額の前年度対比◆ (千円)

ア. 人件費	◇ うち職員給	89,648
イ. 公債費	◇ 元利償還金	△ 45,500
ウ. 積立金	◇ 財政調整基金積立金	△ 159,193
エ. 繰出金	◇ 国民健康保険事業会計繰出金	△ 11,539

(3)歳 出 (目的別区分) [前年度対比]

(単位:千円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
1.議会費	48,004	49,136	△ 1,132
2.総務費	1,529,168	1,802,883	△ 273,715
3.民生費	2,472,343	2,350,143	122,200
4.衛生費	1,680,863	3,249,083	△ 1,568,220
5.農林業費	56,689	64,642	△ 7,953
6.商工費	75,131	164,422	△ 89,291
7.土木費	798,925	849,703	△ 50,778
8.消防費	356,684	362,017	△ 5,333
9.教育費	489,023	716,517	△ 227,494
10.公債費	3,466,124	3,511,620	△ 45,496
11.諸支出金	82,658	84,422	△ 1,764
12.予備費	0	0	0
13.災害復旧費	0	35,013	△ 35,013
合 計	11,055,612	13,239,601	△ 2,183,989

【増減の主なもの】 ◆前年度対比◆ (千円)

ア. 総務費	◇ 幸福の黄色いハンカチ基金助成金	△ 5,784
	◇ 住宅除却費補助	4,000
イ. 民生費	◇ 障害者福祉サービス給付費	17,099
	◇ 地域間幹線系統確保維持費補助	2,604
ウ. 衛生費	◇ 新型コロナウイルスワクチン接種委託料	△ 17,157
	◇ 診療所・介護医療院建設工事	△ 1,671,272
エ. 農林業費	◇ 生産基盤支援対策費補助	△ 3,871
オ. 商工費	◇ プレミアム付商品券発行・販売補助	△ 62,633
カ. 土木費	◇ 清水沢橋架替工事	△ 74,250
キ. 教育費	◇ 模擬坑道復旧工事	△ 239,679

(4) 地方交付税の推移

(単位:千円)															
区分		平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 1年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
1	普通交付税 (a)	3,733,692	3,608,659	3,686,518	3,686,895	3,534,123	3,536,311	3,411,690	3,259,657	3,204,423	3,275,063	3,420,471	3,723,908	3,683,078	3,633,146
2	臨時財政対策債 (b)	399,066	272,674	270,407	274,200	255,579	238,243	177,409	174,575	171,781	130,232	126,848	163,113	42,609	18,930
3	小計 (実質普通交付税) =a+b	4,132,758	3,881,333	3,956,925	3,961,095	3,789,702	3,774,554	3,589,099	3,434,232	3,376,204	3,405,295	3,547,319	3,887,021	3,725,687	3,652,076
4	(A)のH22年度対比		△ 251,425	△ 175,833	△ 171,663	△ 343,056	△ 358,204	△ 543,659	△ 698,526	△ 756,554	△ 727,463	△ 585,439	△ 245,737	△ 407,071	△ 480,682
5	特別交付税 (B)	1,583,965	1,626,687	1,579,825	1,594,125	1,595,585	1,583,986	1,567,514	1,686,557	1,569,815	1,542,818	1,521,697	1,582,225	1,593,775	1,653,220
6	(B)のH22年度対比		42,722	△ 4,140	10,160	11,620	21	△ 16,451	102,592	△ 14,150	△ 41,147	△ 62,268	△ 1,740	9,810	69,255
7	実質普通交付税と特別 交付税の計 (C) =A+B	5,716,723	5,508,020	5,536,750	5,555,220	5,385,287	5,358,540	5,156,613	5,120,789	4,946,019	4,948,113	5,069,016	5,469,246	5,319,462	5,305,296
8	(C)のH22年度対比		△ 208,703	△ 179,973	△ 161,503	△ 331,436	△ 358,183	△ 560,110	△ 595,934	△ 770,704	△ 768,610	△ 647,707	△ 247,477	△ 397,261	△ 411,427
参 考	標準財政規模	5,142,849	4,968,284	4,986,749	4,948,848	4,731,694	4,755,135	4,606,486	4,527,509	4,470,396	4,482,979	4,673,651	4,978,369	4,831,237	4,803,561
	4/1住基人口(人)	11,213	10,839	10,471	10,130	9,765	9,362	9,025	8,648	8,305	8,049	7,744	7,302	6,959	6,698

(5) 決算の推移

区分	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 1年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
1 形式収支	526,450	588,586	645,363	653,696	678,604	879,739	902,227	285,292	85,182	576,134	482,564	802,439	330,881	35,182
2 翌年度に繰越すべき財源	9,134	713	38,600	28	2,374	13,175	40	0	85	10	238,332	156,856	3,683	34,470
3 実質収支	517,316	587,873	606,763	653,668	676,230	866,564	902,187	285,292	85,097	576,124	244,232	645,583	327,198	712
4 単年度収支	92,599	70,557	18,890	46,905	22,562	190,334	35,623	△ 616,895	△ 200,195	491,027	△ 331,892	401,351	△ 318,385	△ 326,486
5 実質単年度収支	541,261	2,802	336,406	356,376	△ 257,236	500,310	369,714	0	388,147	310,010	39,227	630,622	4,443	△ 173,745

《国民健康保険事業会計》

1. 予算の執行状況

(1) 歳 入

(単位:千円)

科 目	最終予算額	決 算 額	増 減	決 算 額 比 率	未 済 額	未収率
1 国民健康保険料	158,135	143,295	△ 14,840	14.2 %	11,168	7.2 %
2 国庫支出金	50	0	△ 50	0.0 %	0	- %
3 道支出金	894,269	746,764	△ 147,505	73.8 %	0	0.0 %
4 財産収入	4	3	△ 1	0.0 %	0	0.0 %
5 繰入金	129,963	119,489	△ 10,474	11.8 %	0	0.0 %
6 繰越金	1	0	△ 1	0.0 %	0	- %
7 諸収入	402	1,809	1,407	0.2 %	3,059	62.8 %
合 計	1,182,824	1,011,360	△ 171,464	100.0 %	14,227	1.4 %

【主な収入】

(千円)

ア. 国民健康保険料	◇ 一般被保険者国民健康保険料(現年度分)	146,777
イ. 道支出金	◇ 普通交付金	703,662
	◇ 特別交付金(特別調整交付金)	60,757
ウ. 繰入金	◇ 保険基盤安定繰入金	35,704
	◇ 疾病予防対策事業費等繰入金	379
	◇ 国民健康保険準備基金繰入金	23,565

【主な未済額】

ア. 国民健康保険料	◇ 一般被保険者国民健康保険料滞納繰越分	5,223
------------	----------------------	-------

(2) 歳 出

(単位:千円)

科 目	最終予算額	決 算 額	執 行 残	執行残率
1 総 務 費	39,996	34,703	5,293	13.2 %
2 保 険 給 付 費	865,019	705,027	159,992	18.5 %
3 国民健康保険事業費納付金	253,300	253,300	0	0.0 %
4 共同事業拠出金	1	0	1	100.0 %
5 保健事業費	20,670	16,261	4,409	21.3 %
6 基金積立金	4	3	1	25.0 %
7 諸支出金	2,834	2,066	768	27.1 %
8 予備費	1,000	0	1,000	100.0 %
9		0	0	%
合 計	1,182,824	1,011,360	171,464	14.5 %

【執行残の主なもの】

(千円)

ア. 保険給付費	◇ 療養給付費	129,916
	◇ 高額療養費	22,151
	◇ 出産育児一時金	5,000
イ. 保健事業費	◇ 特定健康診査委託料	2,420

2. 財政の状況

(1) 歳入

(単位:千円)

科 目		令和5年度	令和4年度	増 減
国民健康保険料		143,295	134,406	8,889
国民健康保険料	国民健康保険料	143,295	134,406	8,889
	現年度分	140,848	131,979	8,869
	医療給付費分	95,372	88,922	6,450
	後期高齢者支援金分	32,440	31,045	1,395
	介護納付金分	13,036	12,012	1,024
	滞納繰越分	2,445	2,426	19
	医療給付費分	1,525	1,456	69
	後期高齢者支援金分	598	602	△ 4
	介護納付金分	322	368	△ 46
	現年度分	0	0	0
	医療給付費分	0	0	0
	後期高齢者支援金分	0	0	0
	介護納付金分	0	0	0
	滞納繰越分	2	1	1
	医療給付費分	1	1	0
	後期高齢者支援金分	0	0	0
	介護納付金分	1	0	1
国庫支出金		0	0	0
道支出金		746,764	899,482	△ 152,718
	普通交付金(単独)	703,662	809,135	△ 105,473
	特別交付金	43,102	90,347	△ 47,245
	保険者努力支援分	10,259	10,211	48
	特別調整交付金	19,080	60,757	△ 41,677
	道繰入金	10,676	16,313	△ 5,637
	特定健診等負担金	3,087	3,066	21
財産収入		3	3	0
繰入金		119,489	155,373	△ 35,884
	他会計繰入金	95,924	109,607	△ 13,683
	保険基盤安定繰入金	53,079	48,248	4,831
	保険料軽減分	35,704	31,626	4,078
	保険者支援分	16,999	16,267	
	未就学児均等割保険料分	376	355	21
	職員給与費等繰入金	29,967	47,251	△ 17,284
	出産育児一時金繰入金	0	1,120	△ 1,120
	財政安定化支援繰入金	12,499	12,525	△ 26
	その他繰入金	379	463	△ 84
	基金繰入金	23,565	45,766	△ 22,201
繰越金		0	0	0
諸収入		1,809	6,360	△ 4,551
	延滞金及び加算金	940	698	242
	預金利子	0	0	0
	雑入	869	5,662	△ 4,793
合 計		1,011,360	1,195,624	△ 184,264

【増減の主なもの】 ◆前年度対比◆

(千円)

ア 国民健康保険料	◇ 一般被保険者国民健康保険料(現年度分)	8,870
イ 道支出金	◇ 普通交付金(単独)	△ 105,473
	◇ 特別交付金(特別調整交付金)	△ 41,677
	◇ 特別交付金(道繰入金)	△ 5,637
ウ 繰入金	◇ 保険基盤安定繰入金	4,078
	◇ 職員給与費等繰入金	△ 17,285
	◇ 国民健康保険準備基金繰入金	△ 22,202

(2) 歳 出

(単位:千円)

科 目		令和5年度	令和4年度	増 減
総務費		34,703	86,075	△ 51,372
	総務管理費	29,865	80,685	△ 50,820
	徴収費	311	329	△ 18
	運営協議会費	9	9	0
	特別対策事業費	4,518	5,052	△ 534
保険給付費		705,027	817,884	△ 112,857
	療養給付費	600,635	695,618	△ 94,983
	療養費	1,824	2,202	△ 378
	審査支払手数料	1,377	1,443	△ 66
	高額療養費	100,742	116,225	△ 15,483
	高額介護合算療養費	29	25	4
	移送費	0	32	△ 32
	出産育児諸費	0	1,681	△ 1,681
	葬祭諸費	420	630	△ 210
	傷病手当金	0	28	△ 28
	国民健康保険事業費納付金	253,300	275,859	△ 22,559
	医療給付分	189,879	205,647	△ 15,768
	一般被保険者医療給付費分	189,854	205,591	△ 15,737
	退職被保険者医療給付費分	25	56	△ 31
	後期高齢者支援金等分	47,015	51,556	△ 4,541
	一般被保険者医療給付費分	47,015	51,556	△ 4,541
	介護納付金分	16,406	18,656	△ 2,250
共同事業拠出金		0	1	0
	共同事業拠出金	0	1	△ 1
財政安定化基金拠出金		-)	0	-)
	財政安定化基金拠出金	-)	0	-)
保健事業費		16,261	13,691	2,570
	特定健康診査等事業費	16,261	13,691	2,570
基金積立金		3	3	0
	基金積立金	3	3	0
諸支出金		2,066	2,111	△ 45
	過年度過誤納還付金	1,284	1,234	50
	操出金	782	877	△ 95
予備費		0	0	0
合 計		1,011,360	1,195,624	△ 184,264

【増減の主なもの】 ◆前年度対比◆

(千円)

ア. 保険給付費	◇ 療養諸費(療養給付費)	△ 94,982
	◇ 高額療養費(高額療養費)	△ 15,483
	◇ 出産育児諸費	△ 1,680
イ. 国民健康保険事業費納付金	◇ 医療給付分	△ 15,737
	◇ 後期高齢者支援金等分	△ 4,541
	◇ 介護納付金分	△ 2,250
ウ. 保険事業費	◇ 特定健康診査等事業費	△ 235
	◇ 特定健診受診率向上支援等共同事業負担金	2,153

《市場事業会計》

1. 予算の執行状況

(1) 歳 入

(単位:千円)

科 目	最終予算額	決 算 額	増 減	決 算 額 比 率	未 済 額	未収率
1.使用料及び手数料	3	2	△ 1	100.0 %	0	0.0 %
2.財産収入	1	0	△ 1	0.0 %	0	- %
合 計	4	2	△ 2	100.0 %	0	0.0 %

(2) 歳 出

(単位:千円)

科 目	最終予算額	決 算 額	執 行 残	執行残率
1.総 務 費	4	2	2	50.0 %
合 計	4	2	2	50.0 %

2. 財政の状況

(1) 歳 入

(単位:千円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
1.使用料及び手数料	2	2	0
2.財産収入	0	0	0
合 計	2	2	0

【収入の主なもの】

ア. 使用料及び手数料 ◇ 土地使用料(電柱敷地使用料) 2

(2) 歳 出

(単位:千円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
1.総務費	2	2	0
合 計	2	2	0

【歳出の主なもの】

ア. 総務管理費 ◇ 積立金 2

《公共下水道事業会計》

1. 予算の執行状況

(1) 歳 入

(単位:千円)

科 目	最終予算額	決 算 額	増 減	決 算 額 比 率	未 済 額	未収率
1 使用料及び手数料	46,003	40,179	△ 5,824	17.7 %	16,724	29.4 %
2 国庫支出金	10,000	9,625	△ 375	4.3 %	0	0.0 %
3 繰入金	152,233	149,521	△ 2,712	66.1 %	0	0.0 %
4 市 債	27,800	27,000	△ 800	11.9 %	0	0.0 %
合 計	236,036	226,325	△ 9,711	100.0 %	16,724	6.9 %

【主な収入】

(千円)

ア. 使用料及び手数料	◇ 下水道使用料	40,179
イ. 国庫支出金	◇ 公共下水道事業費補助金	9,625
ウ. 繰入金	◇ 一般会計繰入金	149,521

(2) 歳 出

(単位:千円)

科 目	最終予算額	決 算 額	執 行 残	執行残率
1 公共下水道費	127,854	83,588	44,266	34.6 %
2 公債費	108,082	78,863	29,219	27.0 %
3 諸支出金	50	0	50	100.0 %
4 予備費	50	0	50	100.0 %
合 計	236,036	162,451	73,585	31.2 %

【執行残の主なもの】

(単位:千円)

ア. 公共下水道費	◇ 施設運転維持管理業務委託料	6,196
	◇ マンホールポンプ更新工事	20,000
イ. 公債費	◇ 起債元金	27,237

2. 財政の状況

(1) 歳 入

(単位: 千円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
1. 使用料及び手数料	40,179	47,685	△ 7,506
2. 国庫支出金	9,625	6,875	2,750
3. 繰入金	149,521	153,813	△ 4,292
4. 市 債	27,000	26,800	200
合 計	226,325	235,173	△ 8,848

【増減の主なもの】 ◆前年度対比◆

(千円)

ア. 使用料及び手数料	◇ 下水道使用料	△ 7,506
イ. 国庫支出金	◇ 公共下水道事業費	2,750
ウ. 繰入金	◇ 一般会計会計繰入金	△ 4,292

(2) 歳 出

(単位: 千円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
1 公共下水道費	83,588	106,912	△ 23,324
2 公債費	78,863	128,261	△ 49,398
3 諸支出金	0	0	0
4 予備費	0	0	0
合 計	162,451	235,173	△ 72,722

【増減の主なもの】 ◆前年度対比◆

(千円)

ア. 公共下水道費	◇ 運営費(施設運転維持管理委託料)	5,871
	◇ 運営費(修繕料)	△ 5,656
	◇ 建設費(マンホールポンプ更新工事)	△ 13,750
イ. 公債費	◇ 公債費(全体)	△ 49,398

《介護保険事業会計》

1. 予算の執行状況

(1)歳 入

(単位:千円)

科 目	最終予算額	決 算 額	増 減	決 算 額 比 率	未済額	未収率
1 介護保険料	266,948	263,288	△ 3,660	15.5 %	2,188	0.8 %
2 国庫支出金	459,922	507,787	47,865	29.8 %	0	0.0 %
3 支払基金交付金	447,075	409,361	△ 37,714	24.1 %	0	0.0 %
4 道支出金	265,069	234,510	△ 30,559	13.8 %	0	0.0 %
5 繰入金	428,756	279,636	△ 149,120	16.4 %	0	0.0 %
6 財産収入	2	2	0	0.0 %	0	0.0 %
7 サービス収入	7,398	6,248	△ 1,150	0.4 %	0	0.0 %
8 諸収入	3	74	71	0.0 %	76	50.7 %
合 計	1,875,173	1,700,906	△ 174,267	100.0 %	2,264	0.1 %

【主な収入】

(千円)

ア. 介護保険料	◇ 第1号被保険者保険料	263,288
イ. 国庫支出金	◇ 介護給付費負担金	314,714
ウ. 支払基金交付金	◇ 介護給付費交付金	402,520
エ. 道支出金	◇ 介護給付費負担金	223,258
オ. 繰入金	◇ 一般会計繰入金(介護給付費繰入金)	174,374

【主な未済額】

(千円)

ア. 介護保険料	◇ 第1号被保険者保険料(全体)	2,188
----------	------------------	-------

(2)歳 出

(単位:千円)

科 目	最終予算額	決 算 額	執 行 残	執行残率
1 総務費	68,332	63,577	4,755	7.0 %
2 保険給付費	1,631,120	1,398,844	232,276	14.2 %
3 地域支援事業費	64,736	54,474	10,262	15.9 %
4 基金積立金	2	2	0	0.0 %
5 公債費	17,030	17,030	0	0.0 %
6 諸支出金	91,017	91,009	8	0.0 %
7 予備費	2,936	0	2,936	100.0 %
合 計	1,875,173	1,624,936	250,237	13.3 %

【執行残等の主なもの】

(千円)

ア. 総務費	◇ 介護保険事業計画策定委託料	1,650
イ. 保険給付費	◇ 施設介護サービス給付	123,694
	◇ 居宅介護サービス給付	76,386
	◇ 介護予防サービス給付	8,753
ウ. 地域支援事業費	◇ 介護予防・生活支援サービス等負担金	3,293
	◇ ケアプラン作成等委託料	1,596

2. 財政の状況

(1) 歳 入

(単位:千円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
1 介護保険料	263,288	274,267	△ 10,979
2 国庫支出金	507,787	505,764	2,023
3 支払基金交付金	409,361	419,692	△ 10,331
4 道支出金	234,510	242,835	△ 8,325
5 繰入金	279,636	268,783	10,853
6 財産収入	2	1	1
7 サービス収入	6,248	6,769	△ 521
8 諸収入	74	110	△ 36
合 計	1,700,906	1,718,221	△ 17,315

【増減の主なもの】 ◆前年度対比◆

(千円)

ア. 介護保険料	◇ 第1号被保険者保険料	△ 10,979
イ. 国庫支出金	◇ 介護給付費負担金(現年度分)	2,835
	◇ 調整交付金(普通調整交付金)	△ 2,547
ウ. 支払基金交付金	◇ 介護給付費交付金	△ 8,112
エ. 道支出金	◇ 介護給付費負担金	△ 9,137

(2) 歳 出

(単位:千円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
1 総務費	63,577	44,582	18,995
2 保険給付費	1,398,844	1,464,406	△ 65,562
3 地域支援事業費	54,474	51,591	2,883
4 基金積立金	2	1	1
5 公債費	17,030	17,030	0
6 諸支出金	91,009	43,235	47,774
7 予備費	0	0	0
合 計	1,624,936	1,620,845	4,091

【増減の主なもの】 ◆前年度対比◆

(千円)

ア. 保険給付費	◇ 居宅介護サービス給付	△ 27,236
	◇ 地域密着型介護サービス給付	6,683
	◇ 施設介護サービス給付	△ 39,842
	◇ 介護予防サービス給付	△ 3,827

《後期高齢者医療事業会計》

1. 予算の執行状況

(1) 歳 入

(単位:千円)

科 目	最終予算額	決 算 額	増 減	決 算 額 比 率	未 済 額	未収率
1 後期高齢者医療保険料	135,779	124,659	△ 11,120	61.5 %	△ 133	△ 0.1 %
2 繰入金	78,309	75,259	△ 3,050	37.2 %	0	0.0 %
3 繰越金	100	1,905	1,805	1.0 %	0	0.0 %
4 諸収入	1,207	758	△ 449	0.3 %	12	1.6 %
合 計	215,395	202,581	△ 12,814	100.0 %	△ 121	△ 0.1 %

【主な収入】

(千円)

ア. 後期高齢者医療保険料	◇ 後期高齢者医療保険料	124,659
イ. 繰入金	◇ 繰入金(全体)	75,259
ウ. 繰越金	◇ 繰越金	1,905

(2) 歳 出

(単位:千円)

科 目	最終予算額	決 算 額	執 行 残	執行残率
1 総務費	16,686	15,472	1,214	7.3 %
2 分担金及び負担金	197,488	184,219	13,269	6.7 %
3 諸支出金	1,121	657	464	41.4 %
4 予備費	100	0	100	100.0 %
合 計	215,395	200,348	15,047	7.0 %

【執行残等の主なもの】

(千円)

ア. 分担金及び負担金	◇ 広域連合負担金	13,231
-------------	-----------	--------

2. 財政の状況

(1) 歳 入

(単位:千円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
1 後期高齢者医療保険料	124,659	128,187	△ 3,528
2 繰入金	75,259	69,970	5,289
3 繰越金	1,905	2,608	△ 703
4 諸収入	758	509	249
合 計	202,581	201,274	1,307

【増減の主なもの】 ◆前年度対比◆

(千円)

ア. 後期高齢者医療保険料	◇ 後期高齢者医療保険料	△ 6,484
イ. 繰入金	◇ 一般会計繰入金	3,604

(2) 歳 出

(単位:千円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
1 総務費	15,472	12,034	3,438
2 分担金及び負担金	184,219	187,057	△ 2,838
3 諸支出金	657	278	379
4 予備費	0	0	0
合 計	200,348	199,369	979

【増減の主なもの】 ◆前年度対比◆

(千円)

ア. 総務費	◇ 後期高齢者システム使用料	4,825
イ. 分担金及び負担金	◇ 広域連合負担金	△ 4,481

《主な収入の未済額状況等》

(単位:千円)

		令和5年度 収入未済額	令和4年度 収入未済額	増減額	増減率 (%)	収納率(%)	
						R5年度	R4年度
(ア)市 税	現 年 度	64,916	34,946	29,970	85.8	93.1	96.1
	過 年 度	45,582	43,292	2,290	5.3	24.8	15.0
	計	110,498	78,238	32,260	41.2	87.9	91.1
	不納欠損	13,225	6,697	6,528	97.5	—	—
(イ)住宅使用料	現 年 度	13,919	13,768	151	1.1	95.8	96.1
	過 年 度	354,058	357,851	△ 3,793	△ 1.1	3.7	2.9
	計	367,977	371,619	△ 3,642	△ 1.0	47.0	48.0
	不納欠損	3,980	3,522	458	13.0	—	—
(ウ)国民健康保険料	現 年 度	5,929	4,018	1,911	47.6	96.8	96.8
	過 年 度	5,239	4,138	1,101	26.6	29.5	29.5
	計	11,168	8,156	3,012	36.9	93.0	93.0
	不納欠損	694	1,676	△ 982	△ 58.6	—	—
(エ)下水道使用料	現 年 度	11,228	4,159	7,069	170.0	76.3	91.3
	過 年 度	5,496	5,445	51	0.9	42.7	42.8
	計	16,724	9,604	7,120	74.1	70.6	83.2
	不納欠損	32	19	13	68.4	—	—
(オ)介護保険料	現 年 度	504	165	339	205.5	99.8	99.8
	過 年 度	1,684	2,196	△ 512	△ 23.3	17.8	18.1
	計	2,188	2,361	△ 173	△ 7.3	99.0	99.1
	不納欠損	468	118	350	296.6	—	—
(カ)後期高齢者保険料	現 年 度	△ 345	△ 334	△ 11	0.0	99.9	99.9
	過 年 度	211	130	81	62.3	31.1	57.5
	計	△ 134	△ 204	70	△ 34.3	99.7	99.8
	不納欠損	0	0	0	0.0	—	—
合 計	現 年 度	96,151	56,722	39,429	69.5	—	—
	過 年 度	412,270	413,052	△ 782	△ 0.2	—	—
	計	508,421	469,774	38,647	8.2	—	—
	不納欠損	18,399	12,032	6,367	52.9	—	—

※後期高齢者保険料については還付未済があるため、会計閉鎖時に収入済額が調定額を超えたことから収入未済額がマイナス表示となったもの。

【監査委員意見】

本年度の主な収入における収入未済額、及び収納率等は上記に記載のとおりである。

昨年に引き続き市税の滞納額が激増。固定資産税・都市計画税の現年度未納額が2年連続で例にない大幅な増加となっており由々しき事態である。税の公平性の観点から至急対策を講じる必要があるものと考え。

公共下水道料金において現年度分の収納率低下が見られるが、これは令和6年度から法適用の企業会計に移行することに伴い、令和5年度の会計において出納整理期間を持たなかったことに起因するので経過を観察したい。

未収金の回収は歳入確保、公平性の観点から非常に重要である。

令和元年度からの5年間のスパンで収納率を俯瞰すると、市税の過年度分、国保料など収納率向上の成果が現れている科目がある一方、目立った成果に乏しい科目もある。

不足する職員数など収納率向上対策にはいくつかの課題があることは理解するが、不断の研究・努力により悪質滞納者の撲滅と新規滞納者発生阻止に努めていただきたい。

《ま と め》

令和５年度の決算は、一般会計及び水道事業会計を除く全特別会計において、黒字決算もしくは収支均衡になった。

令和５年度各会計の決算について、監査を終えた所感を記す。

【一般会計】

令和５年度決算を終えた段階で、本市財政再生計画の根幹をなす再生振替特例債償還完了まで残すところ３年を切った。この間、財政の健全化に向けた関係者の努力に改めて敬意を表する。

そのうえで、今回の決算監査においては、今後の財政運営上留意すべき点がいくつかあった。

一点目は、令和５年度決算において、平成２２年度以降初めて実質単年度収支がマイナスとなった点である（平成２６年度を除く）。実質単年度収支がマイナスになるということは、過去貯えてきた資金の一部を当該年度において消費する事態になった、ということである。これが単年度の現象か、貯えの取り崩しが今後も継続するのかは経過観察が必要となるが、今回の決算を踏まえ、今後の予算編成及び予算執行には注意を促したい。

二点目は、昨年度から多額の市税未納額（固定資産税等）が発生している点である。税の公平性の観点から適正な対策を求める。

三点目は、ふるさと納税（夕張まちづくり寄附金）が前年対比で２割以上減少している点である。当該寄附金を積み立てた幸福の黄色いハンカチ基金は、本市の政策的経費の貴重な財源となっていることから、ふるさと納税額の減少を避けるため一層の努力を講じることは必要であり、それが叶わないのであれば財源に見合った歳出の削減を視野に入れるべきである。

【国民健康保険事業会計】

国民健康保険事業は平成３０年度より北海道と各市町村とが一体的に進めている関係から、国保会計を維持していく負担は軽減されたものと思慮。

一方で、北海道が進める国保料の全道統一化に向け、本市が今後どのようにソフトランディングさせるかの検討、及び市が進める健康寿命の延伸に向けた取組みなどを加速させていただきたい。

【市場事業会計】

市場事業会計は予算の規模、内容ともシンプルであり、決算についての監査の意見はない。一方で、この会計のあり方が永続的とは考えにくいので、財政再生計画のゴールが見えてきた現在、会計を含め将来に向けた市場のあり方を検討する時期にきているものと思慮する。

【公共下水道事業会計】

令和6年度から法適用の企業会計に移行することを踏まえ、出納整理期間も設けなかった5年度決算は、従前と異なる（収支均衡ではない）ものになったと思慮。異なる会計方式に移行することで混乱が生じる恐れもあるが、正確な事務手続きによる会計運営を引き続き求める。

【介護保険事業会計】

令和5年度決算においても前年同様決算剰余金を出しており、会計として安定した運営を行っているものと思慮。令和6年度から始まる9期計画においては、基金を活用したうえで被保険者の介護保険料負担を軽減させている。

会計の安定と介護保険事業の推進を両立させるために引き続き尽力願いたい。

【後期高齢者医療事業会計】

後期高齢者広域連合が保健者（運営主体）なので、今後とも連携を取ったうえで高齢者の健康増進に努められたい。

【最後に】

再生振替特例債償還完了までのゴールが見える段階となり、財政再生計画に代わる新しい指針の策定も始まると聞いている。

しかしながら、特例債の償還が完了することで財政上の課題がクリアになることは決してない、ということは肝に命じるべき。

常に職員の資質向上に努め、適正な事務処理と健全な財政運営を心がけていただきたい。